

総合経営学部 公共経営学科 ※平成 30 年度学生募集停止

教育研究上の目的
国、地方自治体、非営利団体等の社会的事業のマネジメントについて教育研究することを目的とする。即ち、経営学を基盤に公共的諸施設及びサービスをマネジメントする能力を有し、地域貢献を行う人材を育成する。
卒業の認定に関する方針
4年間の学修の到達目標を「建学の理念」を支える「4つの柱」に沿って示している。
<u>知識・理解（基礎的実学）</u> 福祉、伝統・文化、観光、スポーツ、レジャーなどに関わる公共サービスについての専門的知識をもち、地方自治体、企業や非営利団体において適切に活用することができる。
<u>汎用的技能（楽しい生き方）</u> 幅広い教養と豊かな人間性を身につけ、充実した職業生活や社会生活を送ることができる。また、仕事や様々な活動を通して社会に貢献することにより、生きがいを感じることができる。
<u>態度・志向性（思いやりと礼節）</u> 市民としての社会的責任や公共マナーを理解し、社会の発展のために積極的に働きかけることができる。
<u>総合的な学習経験と創造的思考力</u> 公共経営の視点から地域の活性化と発展に貢献できる。また、高齢化社会における余暇活動、地域の環境保全など様々な立場からの地域社会づくりに貢献できる。
教育課程の編成及び実施に関する方針
国や地方自治体、非営利団体の役割、企業や個人の社会貢献などについて教育する。経営学的アプローチに基づいて、地方行政、産業、観光、文化、環境保全、福祉、スポーツ、レジャー、アミューズメントなどの幅広い視点から教授するとともに、「地域政策」と「スポーツ・レジャー」の2つのコースに分けて実践的な能力の養成を目標とする。
入学者の受入れに関する方針
<u>求める学生像</u> ○地域政策コース ・公務員などの仕事につきたい。 ・企業などの仕事を通して地域社会に貢献したい。 ・地域の観光に関わる仕事につきたい。 ・NPOやボランティアなどによる社会貢献活動や地域の活性化に関心がある。 ・環境や福祉・文化に関する問題やその取り組みに関心がある。 ○スポーツ・レジャーコース ・スポーツに関わる仕事につきたい。 ・観光やレジャーに関わる仕事につきたい。 ・芸術・芸能などの文化活動に関心がある。 ・NPOやボランティアなどによる社会貢献活動や地域の活性化に関心がある。 ・アミューズメント（娯楽）や余暇活動の運営に関心がある。
<u>育成方針</u> 国や地方自治体、および非営利団体や企業などの民間組織の仕組みや運営方法を理解し、地域社会や地域間交流に貢献できる人物を育成する。